

ISO/IEC17025 (JNLA認定) 試験のご案内

東海技術センターでは、建築や土木等で使用される建設工事用材料等の各種品質試験を行っており、主にコンクリートの試験、鋼材の引張試験、骨材試験・土質試験・化学分析等を行っています。



○⇒ ISO/IEC17025に基づく JNLA認定項目

東海技術センターでは、ISO/IEC17025に基づく試験機関として下記の項目についてJNLA試験所認定を取得しています。

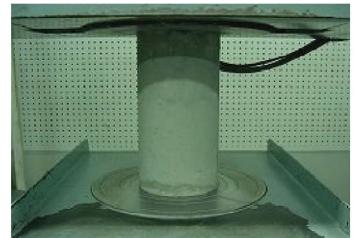
○⇒ コンクリートの試験

試験項目

- コンクリートの曲げ強度試験(JIS A 1106 但し、3.aを除く)
- コンクリートの圧縮強度試験(JIS A 1108 但し、3.a及び附属書1を除く)

それらを引用する規格

- レディーミクストコンクリート(JIS A 5308 9.2.1及び9.2.2)



○⇒ 骨材試験

骨材試験において平成23年7月1日より下記の項目について、JNLA試験所認定を追加取得しました。

試験項目

- 骨材のふるいわけ試験(JIS A 1102)
- 骨材の微粒分量試験(JIS A 1103)
- 骨材の単位容積質量及び実積率試験(JIS A 1104 但し、最大粒径40mm以下とする)
- 細骨材の有機不純物試験(JIS A 1105)
- 細骨材の密度及び吸水率試験(JIS A 1109)
- 粗骨材の密度及び吸水率試験(JIS A 1110)
- ロサンゼルス試験機による粗骨材のすりへり試験(JIS A 1121)
- 硫酸ナトリウムによる骨材の安定性試験(JIS A 1122)
- ひっかき硬さによる粗骨材中の軟石量試験(JIS A 1126)
- 骨材中に含まれる粘土塊量の試験(JIS A 1137)
- 骨材に含まれる密度1.95g/cm³の液体に浮く粒子の試験(JIS A 1141)
- 骨材のアルカリシリカ反応性試験(化学法)(JIS A 1145 但し、8.3はb)に限る。)
- 骨材のアルカリシリカ反応性試験(モルタルバー法)(JIS A 1146)
- 構造用軽量コンクリート骨材(塩化物の試験)(JIS A 5002 5.5)

それらを引用する規格は次項



アルカリシリカ反応性試験（化学法）



ロサンゼルス試験機



ふるいわけ試験



建設材料試験のご案内

これらを引用する規格

道路用碎石(JIS A 5001 5.2、5.3及び5.4)
構造用軽量コンクリート骨材(JIS A 5002 5.6、5.7、5.8、5.9及び5.10)
コンクリート用碎石及び砂(JIS A 5005 6.2、6.3、6.4、6.5、6.6、6.7及び6.8)
コンクリート用スラグ骨材 第1部:高炉スラグ骨材(JIS A 5011-1 5.3、5.4及び5.7)
コンクリート用スラグ骨材 第2部:フェロニッケルスラグ骨材(JIS A 5011-2 5.3、5.4、5.5及び5.6)
コンクリート用スラグ骨材 第3部:銅スラグ骨材(JIS A 5011-3 5.3、5.4、5.5及び5.6)
コンクリート用スラグ骨材 第4部:電気炉酸化スラグ骨材(JIS A 5011-4 5.3、5.4、5.5及び5.6)
道路用鉄鋼スラグ(JIS A 5015 6.4、6.5、6.7及び6.8)
コンクリート用再生骨材H(JIS A 5021 7.4、7.5、7.6、7.7、7.8、7.9及び7.10)
再生骨材Mを用いたコンクリート(JIS A 5022 附属書AのA.4.8)
再生骨材Lを用いたコンクリート(JIS A 5023 附属書1の5.2、5.3、5.4及び5.5)
一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化したコンクリート用溶融スラグ骨材
(JIS A 5031 5.5、5.6、5.7、5.8、5.9(ただし、JIS A 1804を除く)及び5.10)
一般廃棄物、下水汚泥又はそれらの焼却灰を溶融固化した道路用溶融スラグ(JIS A 5032 5.3、5.4及び5.5)
コンクリート用碎石粉(JIS A 5041 5.6)
レディーミキストコンクリート
(JIS A 5308 附属書AのA.10a)、A.10b)、A.10c)、A.10d)、A.10e)、A.10f)、A.10g)、A.10h)、A.10i)、A.10l)、A.10m)、A.10p)、A.10q)及びA.10r))

※注意事項

上記引用する規格に該当する試料と限らせていただきますので、ご依頼前に必ずご確認ください。
別料金となりますので、お問い合わせください。

●・●その他 (JNLA対象外)

その他、各種試験を実施しておりますので、お気軽にお電話ください。

主な試験項目

《コンクリートに関する試験》

- ・ 静弾性係数試験
- ・ 乾燥収縮試験



乾燥収縮試験

《練混ぜに用いる水の試験》

- ・ 懸濁物質の量
- ・ 溶解性蒸発残留物の量
- ・ 塩化物イオン量
- ・ 凝結時間の差
- ・ モルタルの圧縮強さの比



イオンクロマトグラフ

《既設構造物の劣化診断試験等》

- ・ コンクリートコアの圧縮強度試験
- ・ 中性化深さ試験
- ・ 静弾性係数試験
- ・ 塩分含有量試験
- ・ 配合推定試験
- ・ コンクリート材料の成分分析
- ・ 骨材等の鉱物分析
- ・ 小径コアによる圧縮強度試験



蛍光X線分析装置

《土質試験》

- ・ 土粒子密度試験
- ・ 粒度試験
- ・ 塑性指数(PI)
- ・ 締固め試験
- ・ CBR試験(設計,修正)
- ・ 土の一軸圧縮試験
- ・ コーン指數試験



CBR試験

なお、三河試験所の試験業務は、コンクリートの圧縮強度試験、曲げ強度試験、曲げ韧性試験、静弾性係数試験、乾燥収縮試験及び鋼材試験のみとなります、その他の試験の窓口も開設しています。

まずはお気軽にお電話をください！

◎TTC 一般財団法人 東海技術センター

<http://www.ttc-web.com>
Email : gyoukan@zttc.or.jp

« 名古屋本所 » 〒465-0021 名古屋市名東区猪子石二丁目710番地
Tel 052-771-5161(代) Fax 052-771-5164
(担当 柴田, 鈴森, 鈴木, 岩原)

« 三河試験所 » 〒440-0081 愛知県豊橋市大村町字橋元68番地1
Tel 0532-57-7797 Fax 0532-57-7798
(担当 上村)

R-CT_001



東海技術センター 名古屋本所